様式１

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2022 年 6 月 30 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒 065-0030
	札幌市東区北30条東18丁目8番1号
氏　名	札幌東和病院
（代表者名）	院長　池下　照彦

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動
自動車使用管理計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		83 医療業											
事業の規模	従業員数	175	人	原油換算した燃料・熱・電気の合計量		241.5	kl						
	使用床面積	5937	m^2										
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		3	台						
	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量）	エネルギー起源CO_2 612 t-CO_2	メタン t-CO_2	N_2O t-CO_2	HFC t-CO_2								
		非エネルギー起源CO_2 t-CO_2	PFC t-CO_2	SF_6 t-CO_2	NF_3 t-CO_2								
提出根拠		条例第１３条（環境保全行動計画）	☑ 第１項 ☐ 第３項										
		条例第２３条（自動車使用管理計画）	☐ 第１項 ☑ 第２項										
計画期間		2022	年	4	月	1	日～	2025	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり											
備考	環境マネジメントシステムの認証登録の有無及びその種類	☐ 有（認証名　　） ☐ 無											
	その他												

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1　基本的な方針

①職員一人一人が環境問題の対応を認識し、事業活動のあらゆる場面で考慮していきます。
②地球環境の保全と環境への負荷の削減を図っていくため、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減を推進して　いきます。
③地域社会とのパートナーシップを重視し、行政と連携して環境の保全向上を目指します。

2　行動目標

【計画期間】
2022 年　4　月　1　日 ～　　2025 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	635000	kg	1	%	629000	kg	2019～2022年度実績の平均値	
紙使用量削減	710	kg	1	%	703	kg	2019～2022年度実績の平均値	
水使用量削減	18000	㎥	1	%	17800	㎥	2019～2022年度実績の平均値	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	5100	kg	1	%	5050	kg	2019～2022年度実績の平均値	
法令の遵守				%				
				%				

３　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2022 年度	2023 年度	2024 年度
二酸化炭素排出量を削減する	昼休み及び残業時の不要な照明を消す	事務	全部署			
	更衣室、会議室、書庫等の不要な照明を消す	事務	全部署			
	昼休みや外勤等で使用していないOA機器の電源を切る	事務	全部署			
	コピー機は節電モードで使用する	事務	全部署			
二酸化炭素排出量を削減する	テレビ、ビデオ等は主電源を切る	事務	全部署			
	近隣階へはエレベーターを使用せず、階段を使用する	事務	全部署			
	ブラインド及びカーテン等の適切使用により、冷暖房負荷を軽減する	事務	全部署			
	退社時には必ずパソコン等の電源プラグを抜く	事務	全部署			
水の使用量を削減する	手洗い、給湯利用時に節水を励行する	事務	全部署			
紙の使用量を削減する	添付資料は最小限に抑える	事務	全部署			
	両面コピーを徹底する	事務	全部署			
	ミスコピーを減らす	事務	全部署			
	裏紙を利用する	事務	全部署			
自動車利用による環境負荷の低減	自動車利用を控え、公共交通機関を積極的に利用する	総務	全部署			
	アイドリングストップを徹底する	総務	運転担当者			
	エコドライブを意識する	総務	運転担当者			
一般廃棄物の排出量を削減する	余剰が出ないよう計画的な物品購入を行う	事務	全部署			
	リサイクルできるものは必ず分別する	事務	全部署			

４　環境保全に係る実施組織体制

５　その他（環境保全活動の取り組み等）